

## 第1回 岡山市宿泊税等検討委員会 議事要旨

### 1 概要

開催日時：令和8年1月14日（水） 14時～15時30分

出席委員： (50音順・敬称略)

氏名	所属・役職等
おがわ しょうこ 小川 祥子	(公社)おかやま観光コンベンション協会 専務理事
くろさき よしこ 黒崎 良子	岡山商工会議所 理事
たかがき つとむ 高垣 努	(一社)日本旅行業協会中四国支部岡山県支部 支部長
たかぼたけ だいさく 高島 大作	岡山市旅館ホテル協同組合 理事長
ながさわ けんいち 長澤 健一	(株)日本政策投資銀行 岡山事務所 所長
ふるまつ のりこ 古松 紀子	岡山大学 学術研究院社会文化科学学域(経済) 教授
みよし ひろし 三好 宏	岡山商科大学 産学官連携センター長

事務局：林副市長、木内産業観光局長、有森税務部長、的場観光部長、大月税制課長、水岡観光振興課長、他事務局職員

傍聴者：1名

報道機関：12社

### 2 開催内容

1 委嘱状交付

2 開会

3 副市長挨拶

岡山市副市長 林 恭生

4 委員自己紹介

小川委員から順に自己紹介

5 委員長に三好委員・副委員長に小川委員を選出

6 諮問

林副市長から三好委員長に諮問書の交付

(※林副市長退席)

## 7 議事要旨

(事務局) [資料 1:岡山市の観光について]により説明

(委員) 観光客から税を取るのには、観光客増にマイナスの効果にならないか。

- 事務局回答:長崎市の統計情報や先行自治体へのヒアリングから、宿泊税導入によって宿泊客が減ったという事実は見られないが、本市での影響の有無については、委員の皆さんの意見を伺いながら、色々と検討して参りたい。

(委員) ビジネス客から税を取り、観光施策に使うことは、受益者負担の観点で矛盾していないか。

- 事務局回答:ビジネス客と観光客の区別は非常に難しく、また、ビジネス客も本市の行政サービスを一定程度享受していることから、ビジネス客にも税を負担していただくべきと考えている。

(委員) 少子高齢化がもたらす地域力の弱体化が今後の課題となる中、観光は産業の柱として欠かせない。観光が成り立つためには安定した財源が必要

(事務局) [資料 2:観光振興のための財源の検討]により説明

(委員) 宿泊事業者の事務作業が煩雑になることに加え、宿泊税込みの料金で OTA から予約した場合、宿泊税の何%かが OTA に流れ、現地徴収の場合、多くの小銭をいただくようになり、銀行への入金にも手数料がかかる。

- 事務局回答:宿泊事業者になるべく手間がかからないスキームや、宿泊事業者への支援について検討したい。

(事務局) [資料 3:先行自治体の宿泊税制度内容]により説明

(委員) これからの観光には財源の確保が重要ということが理解できた。受入体制整備に加え、誘客の促進にも活用できれば良い。

(事務局) [資料 4:宿泊事業者アンケート調査内容]により説明

(委員) 宿泊事業者アンケートの周知・配布方法は。

- 事務局回答:旅館業法・住宅宿泊事業法に基づく宿泊施設に郵送で配布し、FAX か Web で回答をいただく。

(委員) 個別の事業者に対して説明会などの機会はあるのか。

- 事務局回答:様々な団体の方へ説明の機会を設けたいと思っている。

『全体についての意見等』

[税込について]

(委員) 熊本市は 200 円の宿泊税で 7 億円の税込があるが、都市規模から考えると岡山市も同程度の税込となるか。

- 事務局回答:仮に200円徴収する場合、単純な試算では約2億8千万円の税収となる。

#### [課税免除について]

(委員) 税がないことで岡山を起点に観光コースを組んでもらえる可能性もあるため、修学旅行については、課税免除にできれば。

- 事務局回答:修学旅行を課税免除にしている自治体は政令指定都市・中核市において半数弱ある。課税免除が宿泊事業者に与える影響が検討課題であるが、修学旅行はおそらくまとめた予約となるので、あまり影響はないのでは。

#### [使途について]

(委員) インバウンドも含めてプロモーションが全般的に弱いと感じている。発信力強化に財源が必要

(委員) 岡山市は観光資源を非常に大きく持っているが、それが活かしていない現状を考えると、観光を持続的に支えていくための財源の確保が重要で、そのために目的税を徴収することは検討の余地がある。また、その観光にかかる費用の一部を、市民の負担から受益者の負担に変えていく方向転換が必要。観光客にある程度の負担を求めながら岡山市に宿泊してもらうためには、目的税である限り税収の使途を明確にすることが重要。

- 事務局回答:使い道をしっかり議論する必要がある。適切な使い道を設定することで、宿泊事業者にとって宿泊者が増えるというメリットが享受できると考えている。また、業務が煩雑になることは避けられないので、使い道として、宿泊事業者に対する支援なども検討したい。議論が進む中で、委員の皆様からもしっかりとご意見をいただきたい。

#### [税率について]

(委員) 宿泊価格の上昇と捉えられないような金額設定が必要

#### [制度設計について]

(委員) 宿泊事業者の理解を得られるような制度設計が必要